

若者支援のための ネットワークづくり研修会

ヤングケアラーの現状と課題

～多機関連携による支援とアプローチ～



定員 **70**名

要事前申込
参加無料

今日の少子高齢化による要介護者の増加、ひとり親世帯の増加等の家族関係の変化により、誰にも相談できずに家族のケアに困難を抱える子どもや若者が増えています。

今回は、長年にわたり杏林大学医学部附属病院や同病院の救命救急センターでソーシャルワーカーとして患者の心のケアを行いながら、「NPO法人だんだん・ばあ」理事長として、子どもたちの居場所づくりをされている加藤雅江氏をお招きし、ヤングケアラーの現状や支援について、多くの実践経験からのご講義をいただきます。また、グループワークや自由参加の情報交換会を通じて支援者同士のつながりを深めます。

- 日時 **令和6年7月26日(金) 13:30～** (受付開始13:00)
- 場所 **浦和コミュニティセンター 第15集会室**
浦和PARCO・コムナーレ9F (JR浦和駅東口より徒歩1分)
- 対象 **埼玉県内で若者支援に携わる機関・団体の方**
- 講師 **杏林大学保健学部 教授**
NPO法人居場所づくりプロジェクトだんだん・ばあ 理事長
加藤 雅江 氏



講師プロフィール

杏林大学保健学部健康福祉学科教授
精神保健福祉士、社会福祉士

1990年に杏林大学医学部付属病院に入職。ソーシャルワーカーとして勤務し、同病院の救命救急センターでは、自殺未遂や暴力被害等で運ばれてくる患者の心のケアを行っている。

一方で、NPO法人「居場所づくりプロジェクトだんだん・ばぁ」理事長として、地域の中で子どもの居場所、夕食を提供する活動や、NPO法人「子ども・若者センターこだま」の副理事長として、さまざまな事情により、安全に暮らすことができないと感じている子どもたちを緊急で保護する「子どもシェルター」の運営なども行っている。

プログラム

13:30 開会

13:40 講演

「ヤングケアラーの現状と課題」

～多機関連携による支援とアプローチ～

講師

杏林大学保健学部 教授

NPO法人だんだん・ばぁ 理事長

加藤 雅江 氏

14:55 休憩

15:05 グループワーク

16:15 情報交換（自由参加）

17:00 閉会

お申込方法

埼玉県若者支援ネット

検索



埼玉県若者支援ネット

<https://saiwakanet.jimdfree.com/>

- スマートフォンで上の二次元コードを読み取るか、パソコンで「埼玉県若者支援ネット」を検索し、トピックスから選んでお申込みください。
- 応募の手続きが終了すると「申込完了」のメールが届きます。その後、1週間以内に参加の可否についてのメールが届きます。

申込期間 令和6年6月7日（金）～令和6年7月19日（金）

※ 応募者が多数の場合は、定員になり次第受付を終了します。

会場図



〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町11-1
【電車でお越しの方】JR線「浦和駅東口」より徒歩1分

留意事項等

- 申込順に参加者を決定します。定員を超えた場合にはご参加できません。
- 都合により、プログラム内の時間が多少変更となる場合があります。

埼玉県HPでも情報発信中です！

埼玉県若者支援協議会について知りたい方は、右の二次元コードを読み取るか「埼玉県若者支援協議会」を検索してください。



二次元コード



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

問合せ先

埼玉県県民生活部青少年課 企画・非行防止担当

☎ 048-830-2905

✉ a2905-05@pref.saitama.lg.jp